

訓練カリキュラム

訓練実施機関名： 株式会社アメージュ

訓練の種類	<input type="checkbox"/>	基礎コース ()			就職を想定する職業・職種				
	<input checked="" type="checkbox"/>	実践コース (19 理容・美容関連分野)							
	<input checked="" type="checkbox"/>	職場復帰支援コース (※基礎コースのみ)	<input type="checkbox"/>	託児サービス支援付訓練コース	<input type="checkbox"/>	短時間訓練コース			
訓練科名	アロマ・ハーブ リラクゼーション科								
募集期間(予定)	令和2年8月31日 ~ 令和2年9月18日								
選考日(予定)	令和2年9月29日								
選考方法	<input checked="" type="checkbox"/>	面接	<input type="checkbox"/>	筆記試験	<input type="checkbox"/>	その他 ()			
選考結果通知日	令和2年10月2日								
訓練期間	令和2年10月14日 ~ 令和3年1月13日 (3 か月) (訓練日数 57 日)								
訓練時間	9 時 30 分 ~ 16 時 00 分			訓練定員	23 名				
訓練対象者の条件	特に無し								
訓練推奨者 (特定の者を想定する場合のみ)	<input checked="" type="checkbox"/>	新規学校卒業者	<input checked="" type="checkbox"/>	ニート等の若者	<input checked="" type="checkbox"/>	障害者			
	<input checked="" type="checkbox"/>	被災者	<input checked="" type="checkbox"/>	外国人	<input checked="" type="checkbox"/>	母子家庭の母等			
訓練目標 (仕上がり像)	リラクゼーション産業で必要となる、アロマやハーブに関する専門知識や技術と接客マナーを習得し、アロマトリートメントサロン・ボディケアサロン等でセラピストやアドバイザーとして、トリートメントやボディケア施術、アドバイス作業ができる。								
訓練修了後に取得できる資格	名称 (AEAJアロマセラピー検定1級、)	認定機関 (日本アロマ環境協会)	<input checked="" type="checkbox"/>	任意受験					
	名称 (アロマセラピーアドバイザー)	認定機関 (日本アロマ環境協会)	<input checked="" type="checkbox"/>	任意受験					
	※アロマセラピー検定1級合格し認定講習受講後、要資格登録								
	名称 (メディカルハーブ検定)	認定機関 (日本メディカルハーブ協会)	<input checked="" type="checkbox"/>	任意受験					
	名称 ()	認定機関 ()	<input type="checkbox"/>	任意受験					
訓練概要	アロマトリートメント、エステティシャン、アロマ・ハーブショップ等の仕事に関するアロマ・ハーブ、トリートメントの知識及び技能・技術を習得する。								
訓練内容	科目		科目の内容			訓練時間			
	学科	就職支援	履歴書・職務経歴書・ジョブ・カード作成指導、面接指導			18時間			
		安全衛生	安全衛生上の配慮、感染症予防、法令に基づく精油等取扱管理			3時間			
		アロマセラピー基礎	アロマセラピー概論、精油の基礎知識、精油プロフィール(30種類)、精油の安全性、アロマセラピーの利用法			42時間			
		アロマセラピー応用	アロマセラピーの歴史、解剖生理学、タッチング論、ボランティア論、アロマセラピー教育、精油学総論・各論、基材論、健康学、ストレスとメンタルヘルス、ホスピタリティとコミュニケーション			69時間			
		アドバイザー講習	アロマセラピーアドバイザーについて、アロマセラピー関連法規			3時間			
		ボディトリートメント	ボディトリートメント理論(基本手技工程・手技心身への作用)、コンサルテーション理論			6時間			
		メディカルハーブ	ハーブの世界、ハーブのプロフィール(15種類)、ハーブの機能と仕組み、ハーブの利用方法			42時間			
	実技	アロマセラピー実習	アロマ活用実習(アロマスプレー・クレイバック・ローション・ミツロウクリーム等作成)			24時間			
		アロマセラピー応用実習	アロマセラピー教育実践			3時間			
		アロマセラピーケア	アロマセラピー活用ケア実践			18時間			
		ボディトリートメント実習	基本トリートメント、手技テクニック、ボディトリートメント実習			66時間			
		メディカルハーブ実習	ハーブ活用実習(蒸留体験、ハーブ抽出油・ハーブチンキ・バスソルト・アイピロー等作成)			18時間			
		企業実習	<input checked="" type="checkbox"/>	実施しない	<input type="checkbox"/>	実施する	※実施する場合、カリキュラムは別途作成し、総時間のみ記入してください。		
	職場見学、職場体験、職業人講話	【職業人講話】【テーマ】セラピストの仕事・心構えと求められる人物像【講師】有限会社ラボール				3時間			
		【職業人講話】【テーマ】企業における仕事内容と販売職の心構え【講師】株式会社コネク				2時間			
		【職業人講話】【テーマ】セラピストの仕事と心構え【講師】株式会社ハウスオブローゼ				1時間			
訓練時間総計	318時間	学科	183時間	実技	129時間	企業実習	0時間	職場見学等	6時間
受講者の負担する費用	教科書代				15,000円	合計	15,000円		
	その他 ()								
	備考 ()								
訓練形態(個別指導・補講を除く)	<input checked="" type="checkbox"/>	全ての受講者を一堂に集め、講師が直接指導する							
施設設備や教材等を有効に活用した効果的な指導のための工夫	アロマ精油30種類、ハーブ15種類全てを実際に使用し体感。骨格標本や筋肉パネルなどの専門教材を用いて、より分かりやすく解剖生理学を理解できる。教室内に専門文献資料を用意し、自由に閲覧、活用できるようにしている。								
受講者ごとの特質及び習得状況に応じた指導のための工夫	ひとりひとりの能力状況を把握し、イメージが出来るようなわかりやすい環境を整備し実施する。*ボディトリートメント実習・フェイシャルトリートメント実習は、講師2名による指導のもと、受講生が自分自身で行うセルフトリートメントと受講生の相モデル(受講生が実技を行う側と受ける側に分かれて実施する)で行うトリートメントを中心に実技に十分な時間を掛けて実施する。								

※1 企業実習を予定している場合は、様式第10～12号を作成のうえ提出してください。

※2 様式第6号の「日別計画表」を添付してください。

※3 訓練推奨者欄には、特に訓練を推奨する対象がある場合に、当てはまるもの全てのチェック欄(口)にノを記入してください。

「その他」の場合は、「訓練対象者の条件」欄に内容を記入してください。特にない場合はチェックは不要です。

※4 「職場体験」、「職業人講話」、「職場見学」については、それぞれの時間数が分かるように記入してください。

※5 訓練時間には、キャリアコンサルティング等の時間は含まれませんので、除いて記入してください。